



凡事徹底

内子中学校長 西本 晃

ゴールデンウィークを終えて

今年のゴールデンウィークは、マスクの着用が個人の判断に委ねられていたり、県外との交流や飲食等が積極的に行われたりしており、コロナ禍前のように、家族や親戚、友達との楽しい時間を過ごすことができた人も多いのではないのでしょうか。

3年間、一人一人が自覚ある行動をとったことが、今の生活に繋がっていることを理解するとともに、更に、安全で安心して生活できる日が来るまで、引き続き感染防止対策を講じながら、許されることに取り組んでいきましょう。

また、連休を利用し、市郡総体やコンクールに向け、部活動に真剣に取り組む姿も見られました。運動部では、練習試合を積極的に行ったり、大会が行われたり等、最大の目標としている市郡総体に向け、熱が入ってきました。市郡総体は、もう3週間後に迫りました。後悔しないよう最後のまとめをしっかり行い、やり切ってほしいと思います。



PTA本部役員会・合同部会お世話になりました

2日（金）に行ったPTA本部役員会・合同部会お世話になりました。また、快く部長や副部長をお引き受けいただき、ありがとうございました。お陰様で、1年間の見通しを立てることができました。

なお、今年度は、昨年度までの3年間でできなかったこともできるようになる

と思われます。生徒の学びを保障することはもちろん、教職員と保護者の皆さんの信頼関係を構築するために、学校と家庭がより連携して、PTA活動に取り組むことが大切だと思います。どうか、1年間、よろしくお願いいたします。

修学旅行保護者負担補助について(重要なお知らせ)

3年生の保護者の皆様に対し、内子町教育委員会より重要なお知らせがありました。4月に行われた内子町議会臨時議会において、補正予算が可決され、今年度の内子町内の小中学生の修学旅行について、最大で小学生は25,000円、中学生は、60,000円の補助金が支出されることになりました。

請求は、一人一人が行うのではなく、保護者の皆さんが校長に委任する形を取り、事務の簡素化が図られます。校長が参加人数分請求し、学校にまとめて支出していただき、後日、保護者の皆様にお渡しする形を取りたいと思います。

事務手続きが終わり、お支払いができるようになりましたら、改めて御連絡いたしますので、御了承ください。

なお、修学旅行に参加できなかった家庭や全額公費負担のあった家庭については、支出されませんので、お知りおきください。

なお、旅行前にもお知らせした全国旅行割による15,000円の返金については、別に支払われます。こちらも準備ができ次第、お知らせいたしますので、もうしばらくお待ちください。

一人の百歩より百人の一步

今回は、日本電産の永守重信さんの言葉をいくつか紹介します。考えさせられる言葉も多く、今年度も、紹介させていただきます。

日本電産の経営の原点である三大精神は、「情熱・熱意・執念」、「知的ハードワーキング」、「すぐやる 必ずやる 出来るまでやる」です。

その考え方の中には、

- 苦勞こそ財産。苦勞には有形・無形の利子が付いてくる。
- 「一人の百歩より百人の一步」
- 当たり前のことを当たり前になり、その日にやるべき事を翌日に残さないこと。
- 人の能力は2～3倍の違いしかないが、やる気・意欲・意識の差は百倍の開きがある。

等があり、学習や諸活動でも通じることがあるように思います。是非、参考にしてみてください。

(教職員のつぶやきコーナーより)

地域の方から嬉しい御連絡をいただきました

お知らせが遅くなりましたが、先月、4月27日の朝に地域の方から、学校に嬉しい御連絡をいただきました。生徒の登校時に、車で通り掛かり、T字路で生徒に道を譲ったところ、とても丁寧に頭を下げてお礼を言ってくれたということでした。良いところを認めながら、地域の宝である子どもたちを、地域の皆さんがしっかり支えながら育てていこうとする気持ちが伝わり、とても有難く思いました。今後も、心配なことがある場合を含め、生徒の為になることがあれば、学校まで、ご一報ください。